

医学部受験専門
6年一貫個別サポート

和田塾緑鐵舎

MEDS

School Guide

新中学生のキミへ！
私たちと一緒に医学部を目指してみませんか？

MEDSはこう考えます

すべての塾生を医学部に合格させます。

中学受験は、通過点に過ぎません。

「本当の勝負」は6年後の大学入試です。

私たち MEDS は「受験勉強法のプロフェッショナル」として、
塾生全員を医学部合格に導きます。

受験勉強に“生まれつきの才能”は不要です。

チャンスは平等に開かれています。

6年間かけて「やるべきこと」を着実に積み上げれば、

誰でも、そして、どこの学校からでも、

医学部突破に必要な「絶対的な学力」を養えます。

中学からの「正しい勉強法」が大切です。

頑張っても結果が出ないのは、頭が悪いからではなく、
それまでの勉強法に問題があるためです。

中学から「正しい勉強法」をマスターして努力すれば、

トップ校の生徒にも負けない「本物の実力」が身につきます。

MEDS は「指定校制度」を設けず、入塾に際しての選抜試験も行いません。
進学先の学校に関係なく、意欲さえあればどなたでも入塾できます。

和田塾緑鐵舎MEDS代表・和田秀樹



「正しい勉強法」の指導

合格への最短ルートを切り開くために、
私たちは個別指導・集団授業を通じて
正しい学習習慣・勉強法・学習の動機を築きます。



3つの“ギアチェンジ”で、医学部合格に必要な素地を作る。

ギア
チェンジ
1

学習習慣を変える！

私たち MEDS は、個別指導・集団授業等を通じて「学習習慣の確立」「能動的な学習態度の育成」「自学自習力の強化」を促し“吸収力”に優れた学習能力を中学生のうちから磨き上げていきます。



●一人ひとりの個性に合わせた個別指導

ギア
チェンジ
2

自己流の勉強法を変える！

自己流の勉強法には限界があります。MEDSでは、代表の和田秀樹が開発した効率的な勉強法（和田式勉強法）をマスターしてもらい、学習効果を最大限にまで高めます。



●対話重視で能力を引き出す集団授業

ギア
チェンジ
3

学習の動機を変える！

大学受験では「自分の夢の実現のために頑張る」意識が欠かせません。私たち MEDSは、「医師になる」という明確な動機・目標を塾生たちにしっかりと持たせ、受験勉強の“推進力”を強化します。



●自立学習を支援するチューター付自習室

「和田式勉強法」の基本的な考え方

勉強しても結果が出ないのは、
「勉強のやり方」に問題があるからです。

勉強は「かけた時間」よりも、
「こなした量」が大切です。

さらに、「こなした量」よりも
「どれだけ残せたか」(定着率)が決定的に重要です。



効率の悪い勉強法

2時間勉強して
4ページ進みました
▶1時間当たり2ページ

1週間後にテストをしたら
2ページ分しか覚えていませんでした
▶1時間の勉強で1ページ分が定着



効率の良い勉強法

1時間勉強して
6ページ進みました
▶1時間当たり6ページ

1週間後にテストをしたら
5ページ分覚えていました
▶1時間の勉強で5ページ分が定着

単位時間当たりの勉強量 = 3倍 / 単位時間当たりの定着率 = 5倍

独自のリテラシー教育

「優秀な子をさらに伸ばす」こと以上に、
「今は成果が出ていない子を合格に導く」ことが、
私たち MEDS の本分であり喜びです。



“地頭” は生まれつきの才能ではなく、鍛えられるものです。

地頭を
鍛える
1

読解力・記述力の育成

MEDS のリテラシー教育では、日本語の語彙習得、短文・作文教育、論理トレーニングなどを経て、医学部入試の高度な出題に対応できる読解力・記述力を無理なく段階的に育成します。

地頭を
鍛える
2

論理的思考力の強化

医学部入試では、数学に限らず、英語や理科でも高度な論理的思考力・推論能力が求められます。MEDSでは、リテラシー教育の一環として、論理的思考力の鍛錬に力を注ぎます。

地頭を
鍛える
3

コミュニケーション能力の開発

コミュニケーション能力（受信力・発信力）も、「地頭の良さ」の構成要素のひとつです。MEDS では少人数クラスでの対話重視型授業や「特別授業」を通じて“コミュ力開発”に尽力します。

MEDS ● リテラシー教育顧問のご紹介



コミュニケーション教育顧問
梶原しげる先生

コミュニケーションの達人。東京成徳大学経営学部講師（口頭表現トレーニング）。『敬語力の基本』（日本実業出版社）『口のきき方』（新潮社）など著書多数。

梶原先生からのメッセージ

受験にも社会に出てからも必要なコミュニケーション能力を伸ばすために、精一杯お手伝いさせていただきます。まずは、クラスの仲間や先生方と良い人間関係を築くことから始めていきましょう！



論理的読解・小論文教育顧問
樋口裕一先生

小論文指導の第一人者。多摩大学経営情報学部教授。小論文指導「白藍塾」塾長。『頭がいい人、悪い人の話し方』（PHP 新書、250万部突破）など著書多数。

樋口先生からのメッセージ

小論文の学習によって、論理的にもの考える力、自分の意見をきちんと他人に伝える表現力・発信力を養うことができます。「読む・書く」を通じ、医師を目指す皆さんに欠かせない素養を養っていきましょう。



医学教養・キャリア教育顧問
田口茂正先生

救命救急のスペシャリスト。さいたま赤十字病院救命救急センター副部長。「緑鐵受験指導ゼミナール」講師を6年間務め、医学部合格者を多数輩出。

田口先生からのメッセージ

私は、成績が伸び悩んでいたときに「和田式」と出会い、必死に努力して医学部に合格しました。その経験も含めて、「医師を目指し、医師として働くことの喜び」を皆さんにお伝えしていきます。一緒に頑張りましょう！



リテラシー教育の一環としての「特別授業」実施

「家庭力向上セミナー」の定期開催（ご父兄対象）

MEDS 代表・和田秀樹が専門の精神医学的な見地から、また、自らの子育て経験を踏まえ、「家庭力向上」をサポートしていきます。

MEDS 顧問による特別講演（塾生・ご父兄対象）

MEDS 顧問の先生方をお招きして特別講演を実施します。多彩なテーマによる講演を通じて、豊かな人間性・社会性、幅広い教養・知性が身につきます。

医学部合格カリキュラム

分かるまで丁寧に、粘り強く指導します。
さらに、「分かった」だけで終わらせず、
「使える知識」として確実に定着させます。



塾生全員の合格に向けて、「やるべきこと」のすべてを実行します。

合格力を
養う
1

成功体験に基づく実践的指導

東大理Ⅲ・医学部生を中心とする MEDS 講師陣は、「和田式勉強法」をベースに、自らの成功体験に裏打ちされた実践的指導で塾生を合格までサポートします。

合格力を
養う
2

医学部特化型の長期プラン

MEDS では独自の“英数・リテラシー先行型”カリキュラムに沿って、高2終了時まで医学部合格に必須の基本能力(英数の学力+読解力・論理的思考力など)を培います。

合格力を
養う
3

「個別+集団」の相乗効果

MEDS では、個別指導と集団授業、それぞれの担当講師が密に連携を取り合って塾生一人ひとりの学習状況を共有します。これを個人別の課題設定や学習プラン作成に反映させ、互いの指導に活かして学習効率を最大化します。

●「和田式勉強法」に精通した講師陣

*ご紹介する講師は一部です。



海老原利加
東京大学工学部建築学科



山下純平
東京大学医学部



柴友也
東京大学教養学部



納戸奏子
東京大学教養学部



神田朋樹
東京大学医学部



秋田貴之
杏林大学医学部 (東京大学文学部卒)

●“英数・リテラシー先行型”カリキュラム



●授業形態と時間数・募集定員

指導科目	数学・英語・リテラシー、理科など
授業時間数	科目授業：週3回（1ヶ月36～40時間） 個別指導：週1回（1ヶ月6時間前後） 自習室利用：平日は基本的に毎日開放（1ヶ月約120時間） *チューター駐在は1日約2時間（1ヶ月約50時間）
授業開始までの日程	英語：3月中から春休み課題を設定（英単語暗記など） 数学：3月中から春休み課題を設定（基礎的な計算練習など） リテラシー：3月中から春休み課題を設定（漢字読み書きなど）
カリキュラム・授業料	説明会の当日資料に詳細をご紹介します。 不明点がありましたら担当から説明を差し上げます。
募集定員	5名（中高一貫校の新中1生）

医学部受験専門・6年一貫個別サポート

和田塾緑鐵舎MEDS

〒113-0033 東京都文京区本郷3-21-12 RTビル3F

お問い合わせ先 ☎03(3814)3223 担当・林/結城

●お電話の時間帯：日曜・祝日を除く13:00～21:00

「入塾までの流れ」やその他ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

E-mail: hayashi@ryokutetsu.net

<http://www.wadajyuku.jp/>